

つぎのミライは、  
あなたの街から  
はじまる。

NTT東日本グループ

(お知らせ)

2025年12月1日

NTT東日本株式会社 埼玉支店

## 埼玉大学教育学部附属中学校の生徒が NTT 東日本で職場体験を実施

～多様な業務をリアルに体験し、ICTの現場で“働く”を体感～

NTT東日本株式会社 埼玉支店（支店長：小池 哲哉）は、2025年11月26日（水）から28日（金）までの3日間、埼玉大学教育学部附属中学校の2年生を対象とした職場体験プログラムを開催しました。本プログラムは、NTT東日本の業務体験や社員との対話を通じて、生徒が「働くこと」や「社会とのつながり」について主体的に探究する機会を提供するものです。

生徒たちは、3日間を通じ、通信設備の見学や光ケーブルの接続体験、営業体験、ICTでの課題解決ワーク、生成AIの講義、広報業務※1など、通信をつなぐ役割とICTで地域課題解決に取り組むNTT東日本ならではの多彩な業務を、実際の業務に近い形で体験する事が出来ました。

また、社員との座談会やマナー講座、成果発表の場、記者対応体験を設けることで、社会人に向けての基礎やコミュニケーション力を育む機会にもなりました。

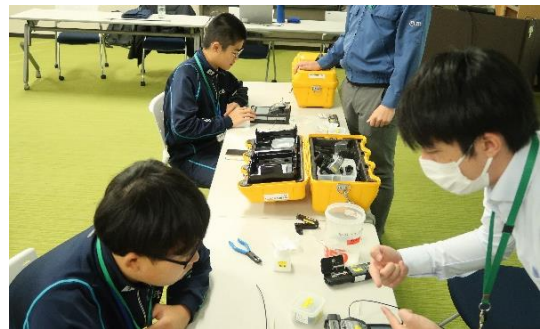
職場体験が、教室では得られない“生きた学び”につながり、社会への興味・関心が広がるきっかけになる事を期待しています。

※1：本文章は、職場体験に参加した生徒が作成業務に携わり作成されました。

### <職場体験の様子>



とう道見学の様子



光ケーブル接続体験の様子



映像配信機器に触れる様子



「NACK5 スタジアム大宮」見学の様子

## <参加生徒のコメント>

- ・通信サービスはよく使うので、今回の体験先として希望しました。職場体験前は、NTT東日本は通信だけを管理している会社だと考えていましたが、ほかにも外回り(営業)や、社会貢献などの業務もあり、体験していくことで、NTT東日本の業務に関して深く理解することが出来ました。
- ・お客様訪問したときに「NTT東日本のサービスのおかげで、様々なことが楽になっていて助かっている」と話していました。ここから、NTT東日本の目標である「地域の課題解決や価値創造」の具体例だと実感しました。たくさんの貴重な体験を提供してくださったNTT東日本の皆さんには本当に感謝しています。
- ・広報業務体験で本物の記者の方と対応したときは、「正しい情報を伝えなければならない、という緊張感」や、「記者と対面で情報共有することで、行き違いがなくなる」と感じました。

## 1. 実施概要

- ・ イベント名 : 埼玉大学教育学部附属中学校職場体験プログラム
- ・ 開催日時 : 2025年11月26日(水)~28日(金) 各日 8:50~14:50
- ・ 開催場所 : NTT東日本 さいたま新常盤ビル (埼玉県さいたま市浦和区常盤 5-8-17)
- ・ 対象 : 埼玉大学教育学部附属中学校 2年生
- ・ 人数 : 2名
- ・ 講師 : NTT東日本社員 (各部署担当)
- ・ 実施プログラム :
  - ① 通信設備: 通信設備見学、光ケーブル接続体験
  - ② 営業活動: お客様訪問、課題解決ワーク
  - ③ 共通業務: 社会人マナー講座、社会貢献活動体験、生成AI講義、広報業務体験
- ・ 体験の特徴
  - ✓ ICTの現場での業務体験を通じて、働くことの意義や社会との関わりを学ぶ機会を提供
  - ✓ 通信設備見学から広報業務まで、多様な職種に触れることで、将来の進路選択の視野を拡大
  - ✓ 社員との対話やマナー講座を通じて、社会人基礎力やコミュニケーション力を育成

## 2. 今後の展開

NTT東日本では、今後もICTを活用した探究型学習やキャリア教育の支援を通じて、地域社会と連携しながら次世代人材の育成に取り組んでまいります。



職場体験に参加した中学生と授業を担当したNTT東日本の社員・関係者